

学会記事

【学会設立総会】（2008年3月28日 於：茗溪会館 出席者81名）

山下清海を司会者として選出し、総会が始められた。設立準備委員会代表として田林 明が挨拶を行った。

I. 会 則

会則（案）についての審議がなされ承認された。

II. 役員選出

以下の役員が提案され、承認された。

会 長：菅野峰明

会計監査：内山幸久、淡野明彦

常任委員：山下清海（常任委員長）、呉羽正昭（庶務委員長）、森本健弘（集会委員長）、仁平尊明（会計委員長）、手塚 章（編集委員長）

評 議 員：浅見良露、井田仁康、市南文一、伊藤 悟、岡村 治、小口千明、兼子 純、菊地俊夫、呉羽正昭、小林岳人、小宮正実、酒井多加志、桜井明久、篠原秀一、平 篤志、高橋重雄、田林 明、椿真智子、手塚 章、中西僚太郎、中村康子、仁平尊明、根田克彦、松井圭介、村山祐司、森本健弘、矢ヶ崎典隆、山下清海、山下宗利、若本啓子

III. 活動予定

今後の活動予定について、大会（6月21～22日）、例会（5月10日）、学会誌『地理空間』（創刊号：2008年6月20日刊行、第1号2巻：2008年12月20日刊行予定、第2号1巻：2009年6月20日刊行予定）、その他の報告があった。

IV. 会長挨拶

菅野峰明会長が挨拶を行った。

司会解任の後、閉会した。

【例会報告】

第1回（2008年5月10日 於：筑波大学東京キャンパス、参加者26名）

発表者および演題

井口 梓（筑波大学・院）：野菜生産地域における女性農業者の果たす役割－磐田市旧豊田町のチンゲンサイ農家を事例に－

中西僚太郎（筑波大学）：明治・大正期の鳥瞰図に描かれた松島
上記2名による報告が行われた。